





FZシリーズ オプション 挿入ナット FCX52-ZM5/ZM6 取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

安全のための注意事項

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

| | |
|--|--|
|  危険 | ・取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。 |
|  注意 | ・取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。 |

なお、に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

危険

- ・オプションは使用目的にかなった使い方をしてください。
- ・組立作業はキャビネットの転倒防止の処置をしてから行ってください。

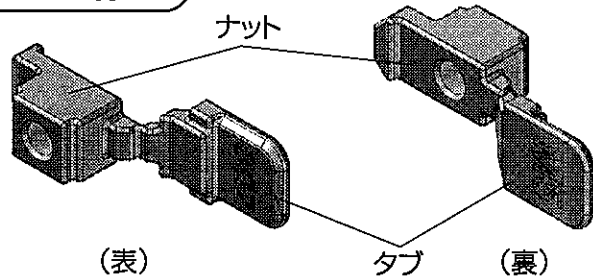
■使用上の注意

注意

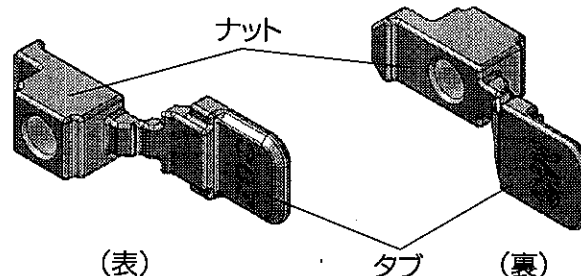
- ・本製品に取付ける各種ねじは右表の適正トルク値を守り正しく締付けてください。締付けが不十分の場合、落下・破損の原因となります。また締付け過ぎの場合は、ねじやタブを破損する恐れがあります。
- ・本製品はねじの挿入面が表裏2種類あります。それぞれで使い方が違いますので、必ず目的にあった面をお使いください。
- ・本製品はタブ（持ち手部分）が折れる構造ですが、タブを折った後は本製品を付け直すことができませんので、タブが干渉するとき以外は、極力タブを折らないでご使用いただくことをお奨めいたします。
- ・タブ（持ち手部分）を折ってからのご使用は、フレーム内にナットを落とす危険がありますので、必ずタブ（持ち手部分）を折る前にご使用ください。
- ・タブ（持ち手部分）を折るときはマイナスドライバーなどの補助工具をお使いください。指だけで折る場合、指先、爪にけがをする恐れがあります。
- ・タブ（持ち手部分）を折るときは、タブを紛失しないようにしてください。キャビネット内に残っていると塗装表面を傷付けて、錆が発生する原因になります。

| ねじの呼び | 適正締付トルク |
|-------|------------------------------|
| M5 | 176~294N・cm (18~30kgf・cm) |
| M6 | 294~441N・cm (30~45kgf・cm) |

■仕様



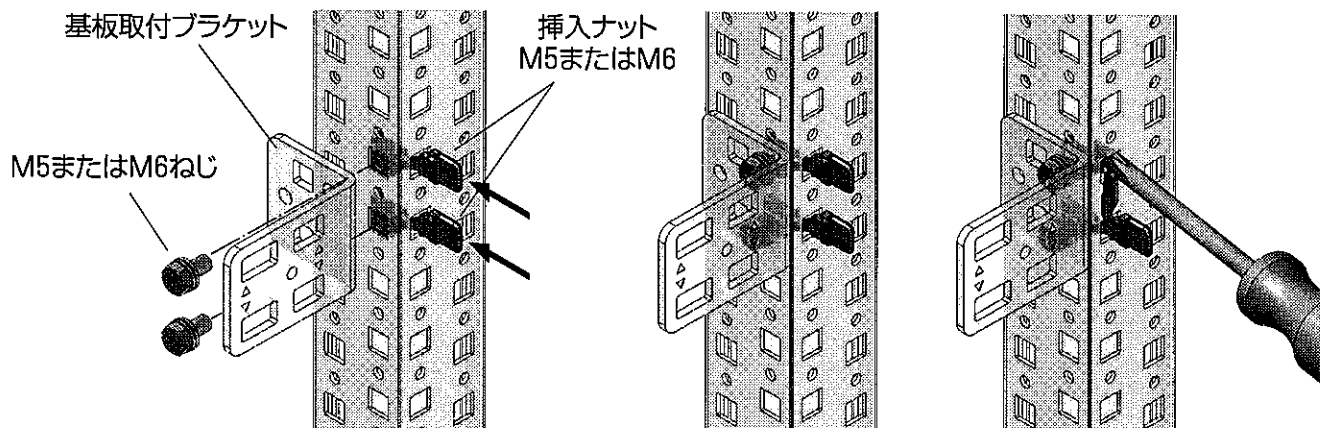
| 品名記号 | 部品名 | 材質 | 数量 |
|-----------|---------|----------|----|
| FCX52-ZM5 | 挿入ナットM5 | 亜鉛ダイキャスト | 50 |



| 品名記号 | 部品名 | 材質 | 数量 |
|-----------|---------|----------|----|
| FCX52-ZM6 | 挿入ナットM6 | 亜鉛ダイキャスト | 50 |

■使用方法

1. フレームの角穴をねじやボルトの固定部として利用する場合

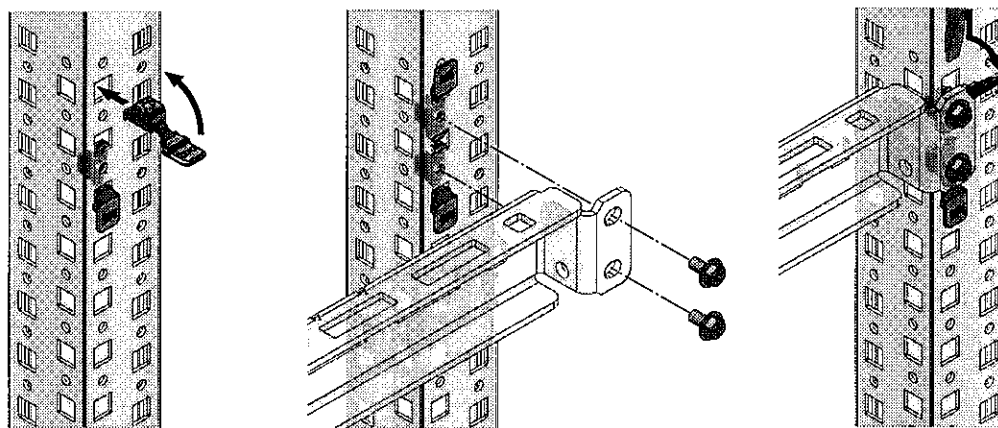


各種取付ねじは右表の適正トルク値を守り正しく締付けてください。

| ねじの呼び | 適正締付トルク |
|-------|---------------------------|
| M5 | 176~294N・cm (18~30kgf・cm) |
| M6 | 294~441N・cm (30~45kgf・cm) |

〈タブの飛び出しが他に干渉する場合〉
マイナスドライバーを裏側に差し入れ、てこの要領でタブを折ってください。

2. フレームの丸穴 (M5タップ用の下穴) がタップ破壊して、リカバリーナットとして利用する場合



各種取付ねじは右表の適正トルク値を守り正しく締付けてください。

| ねじの呼び | 適正締付トルク |
|-------|---------------------------|
| M5 | 176~294N・cm (18~30kgf・cm) |

〈タブの飛び出しが他に干渉する場合〉
マイナスドライバーをタブとフレームの間に差し入れ、てこの要領でタブを折ってください。

仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。また、ご不明な点がございましたら弊社技術相談室にお問い合わせください。この取扱説明書の内容は2007年4月現在のものです。

NITO 日東工業株式会社
©NITTO KOGYO CORPORATION

技術相談室 / 愛知県愛知郡長久手町蟹原2201番地
TEL (0561) 64-0152
<http://www.nito.co.jp>

〈再生紙を使用しています〉
SK-313 B899795920